

# JWRC 管路技術ワークショップ

## “一緒に課題を解決しませんか？”

### ご 案 内

開催地	開催日	時 間		会 場
名古屋市	令和3年 11月11日 (木曜日)	午前	【受付】10:00～ 【実務体験】10:15～11:45	名古屋市上下水道局 技術教育センター 住所：〒455-0052 名古屋市港区いろは町5丁目14番地
		午後	【受付】13:00～ 【意見交換】13:10～15:45 【講習】15:50～16:40	

趣 旨 : 本ワークショップは、水道事業体職員（用水供給事業体職員も含む）を対象として、管路に係る課題改善の一助となること、また、他事業体職員との情報交換や人脈形成の場を目的に、公益財団法人水道技術研究センターが主催するものです。  
ワークショップでは、主に管路維持管理について参加者が抱えている課題等の改善に向けた参加者同士の意見交換を行います。

内 容 : 次頁「開催イメージ」を御参照ください。

主 催 : 公益財団法人 水道技術研究センター

後 援 : 愛知県、名古屋市上下水道局

#### 【参加申込要領】

定 員 : 16名

※原則1事業体あたり2名<sup>(注)</sup>までとします。

※定員を大幅に超える場合は、先着順とさせていただきます。

(注) 多くの事業体に参加していただけるよう申込状況に応じて、

各事業体あたり1名に調整させていただく場合もございますが、ご了承願います。

参 加 料 : 無料

実務体験備品 : 午前中に行われる実務経験において使われるヘルメット、軍手、長靴は各自ご用意ください。

参 加 資 格 : 愛知県内の水道事業体職員（用水供給事業体職員も含む）

申 込 方 法 : 別紙、参加申込書に御記入の上、下記 e-mail にてお申し込みください。

e-mail にてお申し込みの方は、件名に「管路技術WS 申込」と明記してください。

申 込 期 限 : 令和3年10月1日（金曜日）

申込問合先 : 公益財団法人 水道技術研究センター 管路技術ワークショップ事務局（担当：野本、渡辺）

TEL : 03-5805-0265

e-mail : [kanrows@jwrc-net.or.jp](mailto:kanrows@jwrc-net.or.jp)

※愛知県や名古屋市上下水道局へのお問い合わせはご遠慮ください。

※ 申込者の個人情報は、“本ワークショップの連絡”や“「名古屋市上下水道局 技術教育センター」へ入場者名簿の提出”に使用するものです。これら個人情報については、当センターが適切に管理し、他の目的に使用したり第三者に提供したりすることはありません。

※ 会場については、新型コロナウイルス感染防止対策を行い運営致します。

- 受付時に手指消毒および検温の実施いたします。
- 会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- 発熱（検温の結果 37.5℃以上）または体調不良を呈している方は、ご参加をお控えいただければと存じます。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを推奨します。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

※ 昼食について

昼食については各自でご準備いただきますようお願いします。

持参された場合は研修会場(技術教育センター2階 第一会議室)にて食事をおとりいただけます。

また、食事をする際は密にならないようご注意ください。

# 水道技術研究センター主催『JWRC 管路技術ワークショップ “一緒に課題を解決しませんか？”』の開催概要(案)

## 1) 開催まで

### ①事前アンケートの実施

- 参加者の業務履歴・専門性、維持管理の課題で苦慮した経験等を調査します。  
(参加申込締切日から令和3年10月1日(金)まで)。
- アンケート票の多くは選択式の項目となっています。

## 2) 開催概要

### ①実務体験

- 中口径片圧バルブの開閉、透明管を活用したエアの追い出しやキャビテーションの発生について学ぶことのできる実務体験を行います。

### ②意見交換

- 参加者が積極的に発言する機会とするため、グループは少人数制とします。
- 事前アンケート結果に基づいて、同様な課題を有する参加者を中心にグループ分けを行います。
- グループ毎にセンター職員が進行役として参加者の発言を促します。
- 各参加者が抱える課題を整理しながら共通認識を図り、課題解決に向けて意見を交換します。

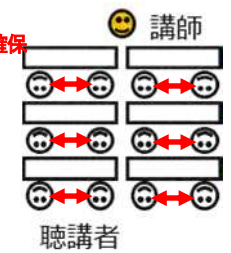
### ③講習

- 当センターの研究成果である、「管路維持管理マニュアルの作成の手引き」について紹介いたします。
- 手引きでは、事後保全ではなく予防保全型の維持管理の重要性について説明します。

【意見交換のイメージ】



【講習のイメージ】



※16名 (4グループ×4名を予定)

【ワークショップのタイムスケジュール (予定)】

時刻	内容
10:00	【技術教育センター 屋外実技場】 午前の部 受付開始
10:15	実務体験 (90分)
11:45	昼食 (75分)
12:30	【技術教育センター2階 第一教室】 午後の部 受付開始
13:00	午後の部 開始 挨拶、趣旨説明、意見交換の進め方説明、 事前アンケート結果とグループ分けの説明
13:10	グループ内での自己紹介、グループごとの意見交換 (100分)
14:50	休憩 (15分)
15:05	書記による総括 (10分×4グループ)
15:50	当センターの管路維持管理に関する研究成果紹介 (40分) ※質疑5分含む
16:30	事後アンケート記入・写真撮影
16:40	ワークショップ終了・解散

### 3) スケジュール

当日までのスケジュールを表 1 に示します。

表 1 当日までのスケジュール

時期	内容
8月30日(月)	・募集開始
10月1日(金)	・募集締め切り
10月4日(月)	・事前アンケートの受付開始
10月22日(金)	・事前アンケート締め切り